

【フレンズ通信】

札幌医科大学附属病院
看護キャリア支援センター発行
No. 7



3月も末となり、北海道の長い冬が終わりを告げようとしています。助産学専攻科棟のライラックの木もわずかに芽吹いてきました。平成28年度の幕開けはすぐそこです。

フレンズインタビュー 今月のラッキーライラック

今回は、平成26年度実習指導者講習会修了者 脳神経外科看護室 松本 雅枝 さん へのインタビューです。

▶実習指導者講習会に参加することになったきっかけは？

師長さんの勧めもありましたが、学生さんが達成感を得られるような実習にするにはどのような関わりが必要なのかを学んでみたいと思って参加しました。実習指導については院内の研修を一度受けたのみで、今の学生さんに自分の指導方法が合っているのか疑問に思っていたというもありました。

▶実習指導者講習会での学びで印象的だったことは？

自分が学生の頃は、実習は看護の実際を見ることが出来る絶好のチャンスだと思って楽しみにしていましたが、今の学生さんはとても緊張の高い状態で実習に来ると聞いて驚きました。ロールプレイを行った講義では、看護師のちょっとした声かけ・表情・仕草などで、学生さんがすごく緊張したり安心したりするということを実感しました。

▶実習指導をする上で大切にしていることは？

学生さんが挨拶に来た時に手を止めて顔を見て挨拶するなど、学生さんが安心できるような関わりを心がけています。学生さんが受け入れられていると感じる環境づくりができれば良いと思っていて、前にいた病棟では学生専用の病棟案内を作成しました。脳神経外科に異動になってからはまだ指導者はしていませんが、病棟に学生さんが来た時には自分でも実習の目標を確認したり、学生さんへ声をかけるようにしています。今後実習指導をするときは学生さんの思いを大切にしながら、私の看護も伝えていきたいと思っています。以前は実習でしか学べないことを色々見て欲しいと思っていましたが、今は学生さんが患者さんのちょっとした「ありがとう」という言葉で達成感が得られたり、看護のよこびを感じてもらえたら良いと思うようになりました。

優しいお人柄がにじみ出るインタビューで、学生さんはあたたかい看護をのびのびと学ぶことができるだろうと感じました。今後もますますご活躍ください！

センター事業の1コマ ～看護学科編～



2月 実習指導連絡会議

学生指導に関わる指導者および教員が、日頃の実習指導について意見交換を行い連携を図ります。

今年度3回目となる本会議では、看護学実習における指導の一例を、看護学実習の連携や教員と指導者の連携や学生へ看護を伝えることについて考えました。

札幌医科大学保健医療学部看護学科の3年次学生さんへ、当院の魅力を伝えます。

学生さんは実習よりもリラックスした様子で、楽しく病棟看護体験ができたようでした。「病棟の雰囲気やわかり、就職のイメージができた」という感想がありました。



2月・3月 インターンシップ

センター事業の1コマ ～院内編～



1月 キャリア・re・ko・re交流会

当院の看護職員が、今後の自分のキャリアビジョンを考えたり、看護職として働き続けていく上で参考となるよう、交流会を行いました。

今回は医療材料部看護室副看護師長の小島麻子さん、集中治療部看護室の影山紀子さんをお招きし、お二人の海外で活躍した経験をお聞きしました。影山さんがアメリカで働いていた頃の勤務表を、皆さん興味深く見ていました。

せん妄ケアにおいてリーダーシップを発揮できる看護職員の育成を目指した「せん妄ケアコース」が終了しました。

昨年4月に開講した本研修の集大成として、受講者が自部署のせん妄ケアの課題解決に向けた活動計画を発表しました。すでに計画の一部を実践している受講者も多く、各部署でせん妄ケアの向上に向けた取り組みが進んでいます。



2月 せん妄ケアコース活動計画発表会



2月 退院支援・退院調整コース報告会

退院支援・退院調整の推進役となる看護職員を対象とした「退院支援・退院調整コース」が終了しました。

昨年5月に開講した本研修も、報告会をもって終了しました。研修が始まってから、院内全体として退院調整係への依頼数や介護支援専門員との連携件数が大幅に増加するなど、受講者の各部署における活躍が成果につながっています。

平成28年度

新規採用時研修

4月1日～4月6日、4月12日は
新規採用時研修です！



平成28年度の新規採用看護職員73名を迎え、計5日間の新規採用時研修を行います。今年度は新たなプログラムとして、「社会人基礎力」を取り入れました。社会人基礎力とは「職場や地域社会の中で多様な人々と共に仕事を行っていく上で必要な基礎的な能力」のことであり、看護職としても欠かせない基本的な能力や姿勢と言えます。この研修では社会人基礎力に対する意識を高め、具体的な行動について考えます。新人さんたちは7日から病棟勤務を開始します。ご指導よろしくお願いいたします。

お知らせ

- センターも4月から新たなメンバーとなります。これまでとは一味違ったグループダイナミクスにより、今まで作り上げてきたものをブラッシュアップしたり、また新たなことに挑戦したりと奮闘していきますので、今後ともよろしくお願いいたします。
- 平成28年度の新たな研修として、認知症看護コースが始まります。夏に開講予定ですので、告知をお待ちください。
- フレンドルームはいつでも受け付けていますので、ご利用ください。

札幌医科大学附属病院 看護キャリア支援センター



TEL 011-611-2111 内線：2319
Mail career@sapmed.ac.jp
URL <http://web.sapmed.ac.jp/career/>

